

ORACLE

ガバメントクラウド取り組み概要

2025年2月吉日

日本オラクル株式会社

クラウド事業統括

公共・社会基盤営業統括 公共営業本部

デジタルガバメント推進部



Safe harbor statement

以上の事項は、弊社の一般的な製品の方向性に関する概要を説明するものです。また、情報提供を唯一の目的とするものであり、いかなる契約にも組み込むことはできません。以下の事項は、マテリアルやコード、機能を提供することを確約するものではないため、購買決定を行う際の判断材料になさならないで下さい。

オラクル製品に関して記載されている機能の開発、リリース、時期および価格については、弊社の裁量により決定され、変更される可能性があります。

Agenda

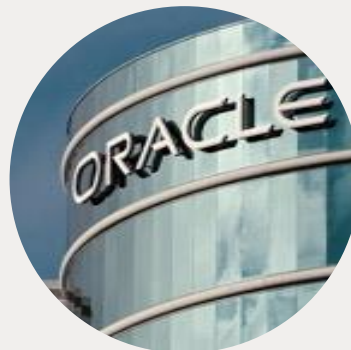
- ・ 弊社概要
- ・ ガバメントクラウドの取り組みおよびご支援内容
- ・ Oracle Cloud Infrastructure(OCI)の強み
- ・ AI/データ利活用
- ・ お問い合わせ

弊社概要と地方公共団体での活動

日本オラクル株式会社は、米国オラクル・コーポレーションの日本法人として1985年に設立されました。国内を拠点とした情報システム構築のためのソフトウェア・ハードウェア製品、ソリューション、コンサルティング、サポートサービス、教育の事業を展開しています。

Oracle Corporation

設立：1977年6月16日
 売上高：\$530億ドル（8.3兆円）
 顧客数：43万社、175か国
 従業員数：約13万5,000人
 開発者数：38,000人
 CEO：Safra A. Catz



主要事業

- ・Oracle Master資格取得者：国内累計で27万人
- ・オラクルの顧客コミュニティや開発者コミュニティ：500万人
- ・18,500件を超える特許
- ・41,000名の開発者と技術者
- ・過去10年間の研究開発費：640億米ドル
- ・**Topic**：日本のクラウド・コンピューティングとAIに80億ドル超を投資

日本オラクル株式会社

設立：1985年10月15日
 売上高：244,542百万円
 顧客数：約60,000社
 従業員数：約2,400人
 取締役 執行役 社長：三澤 智光
 東証スタンダード市場：2000年4月28日上場



地方公共団体様での活動状況

- ・30年に渡る地方公共団体への支援
- ・**1741市区町村、47都道府県ほぼ全ての団体様と取引実績有**
- ・多くの住民情報、内部事務アプリケーションにOracle DB採用
- ・多くの自治体クラウドの基盤として実績あり
- ・ISMAP認定の取得
- ・ガバメントクラウドに採択



ガバメントクラウド向け施策

デジタル庁およびガバメントクラウドへの体制強化

- デジタル・ガバメント推進部の設立

ガバメントクラウド推進支援の強化

- ガバメントクラウド専用の、OCI情報提供サイトを開設（参照QR）
- ガバメントクラウド用リファレンスアーキテクチャーの提供
- ガバメントクラウド・タスクリストの公開（単独利用、共同利用）
- 政令市から市区町村（1/4以上）と幅広くOCIを採用
- モダン化支援CSPとしての経験を活かしR2実装を支援

パートナー様協業のさらなる推進

- クラウドネイティブ実装に向けた、パートナー様向けキャラバン実施
- 地場IT企業様、ASP様との共創セミナー実施
- 無償の資格取得パスの提供
- 20以上のASP様がOCIを採用予定



地方公共団体市場でのガバメントクラウド関連リリース



クラウド基盤にOCIを採用

e-SUITEの基盤にOCIを採用しガバメントクラウド移行対象業務のOCI対応で連携を強化

株式会社ジーシーシー 様

<https://www.oracle.com/jp/news/announcement/oracle-japan-strengthen-cooperation-toward-transitioning-local-government-2023-02-10/>



ガバメントクラウド移行に向け連携

総合行政システムをOCIで実装し、クラウド・ネイティブなアプリケーション開発を推進

株式会社RKKCS 様

<https://www.oracle.com/jp/news/announcement/rkkcs-and-oracle-japan-strengthen-cooperation-2023-04-13/>



健康管理システムのOCI対応

全国700以上の地方公共団体で利用されている「健康かるて」のガバメントクラウド対応にOCIを選択肢として加えた

株式会社両備システムズ 様

<https://www.oracle.com/jp/news/announcement/ryobi-systems-and-oracle-japan-collaborate-2023-10-25/>



NEW
地方公共団体

ガバメントクラウドで稼働開始

2024年7月にOCIガバメントクラウド上で14業務の基幹業務システムの稼働を開始

群馬県富岡市 様

<https://www.oracle.com/jp/news/announcement/tomioka-city-migrates-mission-critical-systems-to-government-cloud-on-oci-2024-08-07/>



総合行政情報システムOCI対応

コストメリットを重視した「STARS」のOCI対応とパートナー様パッケージ製品を含めたOCI運用をフルサポート

株式会社HDC 様

<https://www.oracle.com/jp/news/announcement/hdc-and-oracle-japan-strengthen-collaboration-2024-04-05/>



総合行政のモダン化に向けた連携

上砂川町様のご協力のもとモダンアプリ提供の準備。複数の上級資格者の支援により安心安全の移行支援を実施

株式会社エイチ・アイ・ディ 様

<https://www.oracle.com/jp/news/announcement/hid-and-oracle-japan-strengthen-collaboration-to-modernize-comprehensive-administrative-systems-2024-01-12/>



NEW
地方公共団体

住民情報システムのモダン化と共同研究開始

標準化システムのOCI搭載に向けて連携強化

和歌山県和歌山市 様

紀陽情報システム株式会社 様
<https://www.oracle.com/jp/news/announcement/wakayama-city-to-migrate-mission-critical-systems-to-the-government-cloud-2024-07-08/>



NEW
ASP

「GPRIME行政経営クラウドサービス」をOCI上で提供

全国トップクラスのシェアを誇る「GPRIME行政経営」のクラウドサービス環境を、OCIで強化
日本電気株式会社 様

<https://www.oracle.com/jp/news/announcement/nec-to-provide-gprime-administrative-management-cloud-service-on-oci-2024-10-08/>

和歌山市・紀陽情報システム・日本オラクル 共同研究概要

テーマ1) 標準準拠システムの各種費用について、ガバメントクラウドを活用した費用低減策の可視化

机上にて現行のオンプレミスとモダン化した標準化システムの特定期業務インフラをターゲットにガバメントクラウドの利用料と現行環境の仮想基盤との比較を実施する



現行費用に対しておよそ30%程度の削減を想定

- 現行の単独利用から複数団体との共同利用による費用低減
- マネージドサービスの利用によるソフトウェアライセンスコストの低減
- アプリケーションのクラウド最適化によるコスト低減

テーマ2) 標準準拠システムのモダン化の効果

モダン化することの効果としてIaC利用、セキュリティレベル向上、フルマネージドDBによる運用合理化をメインに測定する



開発段階でもすでにモダン化の効果を実感

- IaCにより作業ミスや手間を大きく削減、一元管理により運用コスト低減に期待
- セキュリティレベル向上に対してマネージドサービス抜きでの実装は不可と判断
- フルマネージドDB（ADB）を利用することによりDBAに依存しない構成を実現



※本共同研究は発表時点の内容であり、今後机上試算した内容を実現するべく改善していくものとします。さらに試算の結果や効果について他の団体で必ずしも適用することを約束するものではありません。一部業務での試算及び効果測定となり、今後は全体最適に取り組むこととします。試算や効果には条件があることご留意ください。

<https://www.oracle.com/jp/news/announcement/wakayama-city-to-migrate-mission-critical-systems-to-the-government-cloud-2024-07-08/>



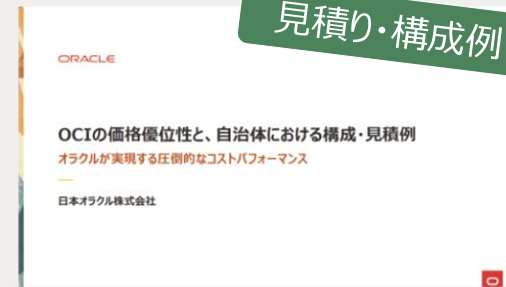
政府・地方公共団体向けOCI ページ <https://www.oracle.com/jp/cloud/government/> ガバメントクラウドに関わるお客様に向けて各種情報提供（タスクリスト・インタビュー記事等）

オラクル 地方公共団体   様々なドキュメント取得可能→



<https://www.oracle.com/jp/cloud/government/>

見積り・構成例



タスクリスト



接続方法について



タスクリスト



インタビュー記事



ファイル連携



クラウドコンピューティング概要 (公共セクター向け)

<https://mylearn.oracle.com/ou/learning-path/-jp/118286>

① 「クラウド技術」、「クラウドコンピューティング」とは何か、改めて学習したい

クラウドコンピューティング概要 (理論編)



- クラウドの定義と概要
- クラウドの種類
- クラウド利用の動向
- クラウドにおけるセキュリティ、個人情報保護

クラウドコンピューティング概要 (実践編)



- 地方公共団体におけるクラウド活用場面
- クラウド導入のステップ
- 運用設計とCSPとの役割分担

② オラクルが提供するクラウドサービス (OCI) について知りたい

Oracle Cloud Infrastructure (OCI) 概要 ※



- OCI とは
- OCI が採用される理由
- OCI の活用事例
- OCI 移行・活用検討サービスのご紹介
- OCI の学習に役立つコンテンツ

Oracle Cloud Infrastructure (OCI) 構成・見積例



- クラウド利用におけるコスト面の課題と OCI の特徴
- OCI の課金体系
- 地方公共団体での OCI 利用における構成・見積り例

※ 本ラーニングパスで学習できる「OCI概要」コースは、特に他のクラウドサービスとの比較、差別化要因を含む OCI の概要を知ることに関心をあてた内容です。OCI の主要サービスについて理解を深めたい場合は、[Oracle Cloud Infrastructure Foundations Associate](#) もあわせて受講することを推奨します。

ORACLE
University

お問い合わせ
URL: education.oracle.com/



OCIの資格の種別について

無償

職員様向け

OCI の基礎知識 (入門、営業/プリセールス向け)



**Oracle Cloud Infrastructure
Certified Foundations
Associate**

クラウドの概念、OCI の用語、主要な OCI サービス、セキュリティおよびコンプライアンス、OCI の価格設定、OCI のオペレーションおよびサポート・モデルなど OCI の基本的な知識を有することを証明します。

ロール別のスキルの証明 (アーキテクト/導入担当者向け)



**Oracle Cloud Infrastructure
Certified Architect Associate**

IAM、ネットワーク、コンピュート、ストレージの構成、データベースの使用や効果養成構成などの OCI の構成に関する知識と実装に関するスキルを有することを証明します。

高度のスキルの証明 (アーキテクト/導入担当者向け)



**Oracle Cloud Infrastructure
Certified Architect
Professional**

OCI でのソリューションの計画および設計、実装に関する包括的で体系づけられた知識と、ハイブリッド・クラウド・アーキテクチャの設計、オンプレミス・ワークロードの OCI への移行に関するスキルを有することを証明します。

Free Training

OCI ラーニング・サブスクリプション※1

- OCI オンライン・デジタル・トレーニング (日本語・英語)
- テキストの閲覧
- Oracle Cloud を使用した実機演習
- 認定試験受験のための資格取得準備セミナー
- 模擬問題集
- 定期的なコンテンツのアップデート

※1 OCI ラーニング・サブスクリプションは 2021 年 9 月 8 日より提供中です。いつでも無償で利用できます。(期限なし)

地方公共団体職員様に求める資格とスキル

地方公共団体職員様は、ASP様と円滑なコミュニケーションを行えるようになるために、クラウドの概念を理解していただく必要があります。OCIの基本的な知識を有する事ができる、無償のOracle Cloud Infrastructure Certified Foundations Associateの取得をおすすめしています。

地方公共団体様への支援策

OCIおよびPublic Cloudの人材育成支援

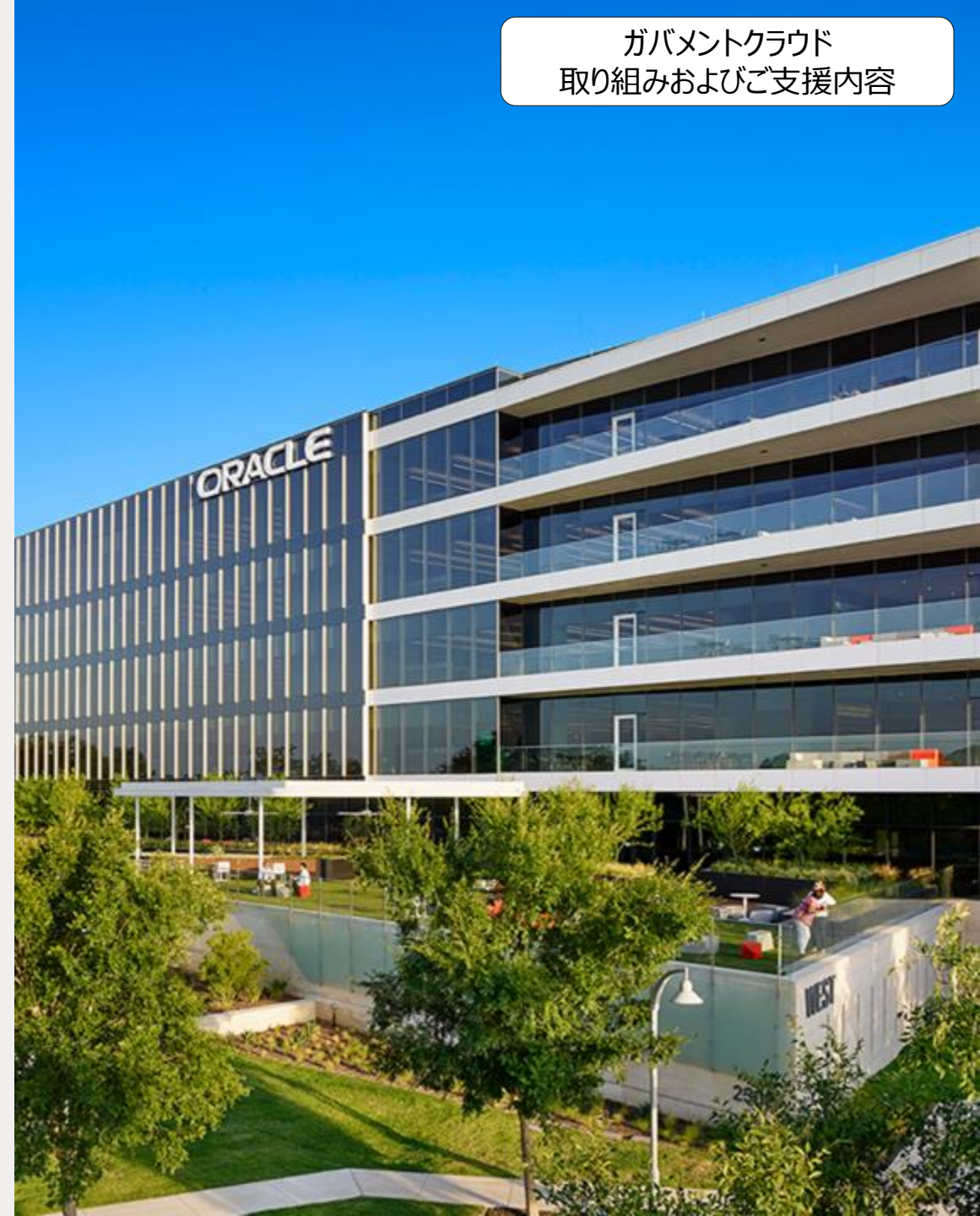
- 地方公共団体職員向け無償トレーニングの提供
- 全国各都道府県個別勉強会の実施
- 市区町村個別OCI勉強会の実施

ガバメントクラウド構成・費用算出支援

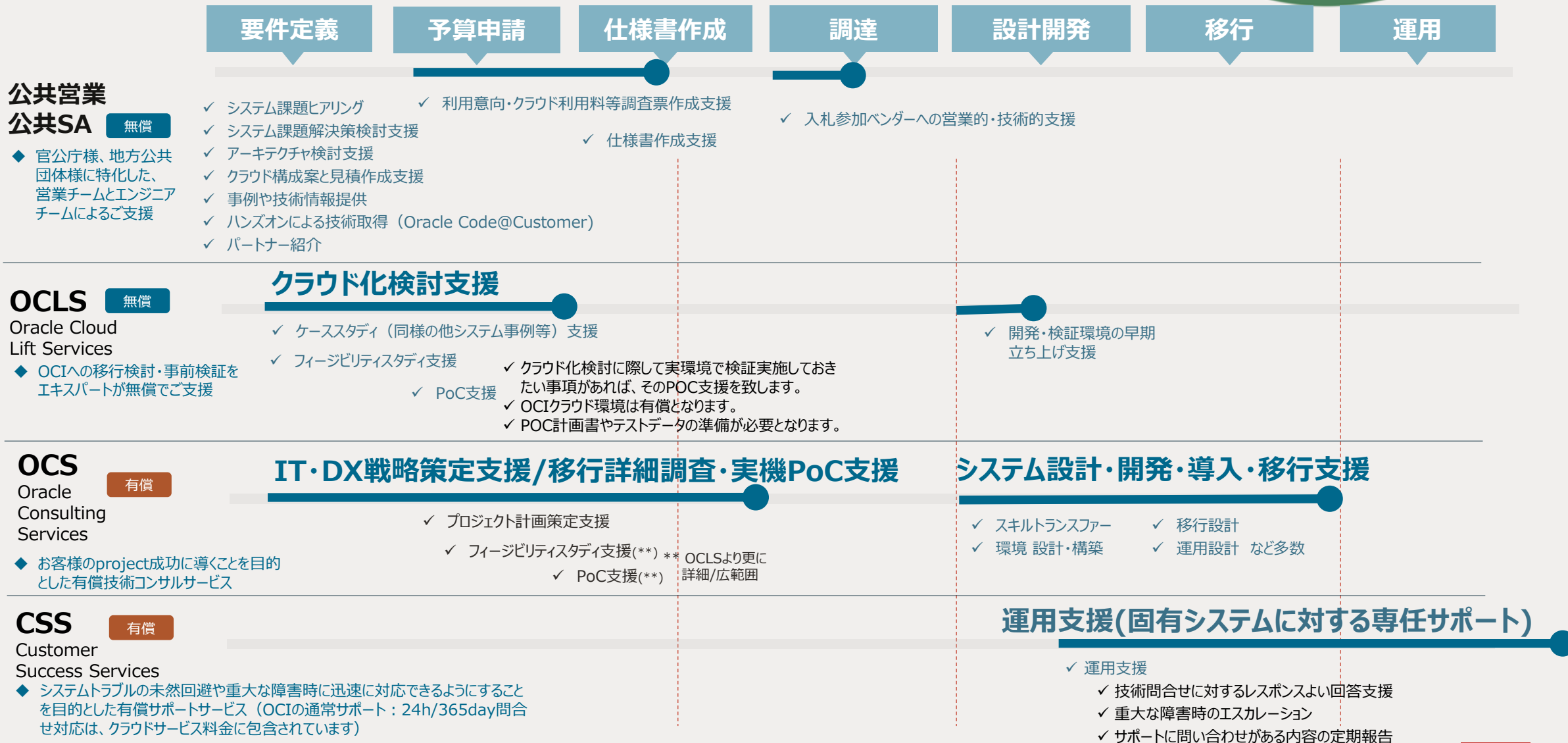
- 費用やクラウドの考え方に対する他CSPとの比較の実施
- OCI構成確認・検討支援

将来を見据えたクラウド利活用支援

- AIを活用した付加価値サービスの創出支援
- 20業務以外のクラウドリフト・シフト支援



ガバメントクラウド移行検討にてご支援できること



Oracle Cloud Infrastructure が採用される理由

エンタープライズ利用に最適なクラウド環境

現行システムを移行できる？

パッケージもスクラッチもあるし、
Oracle Database以外もあるけど…

1

高性能・高品質な環境へ 円滑に移行

- 大容量データの**高速かつ安定した処理**を可能とする技術群
- **クラウド移行に精通した専任のエンジニアが支援**
- 現行システム移管にとどまらず、更なる**最適化、コスト削減、データ活用(EBPM)**を実現する基盤へ

セキュリティは大丈夫？

インターネット上のパブリッククラウドで、
ハッキングや情報漏洩のリスクは？…

2

データベースで培われた 最高度のセキュリティ

- **データ中心、セキュリティの自動化**という基本思想。各種セキュリティ機能を**基本機能として提供**
- ISMAPはもちろん、**各国の厳しいセキュリティ基準をクリア**
- マイナンバー含む個人番号利用事務系でも導入実績あり

コストはどれだけ安くなる？

従量課金による、予算超過リスクは？
オラクルって高いんですよね？

3

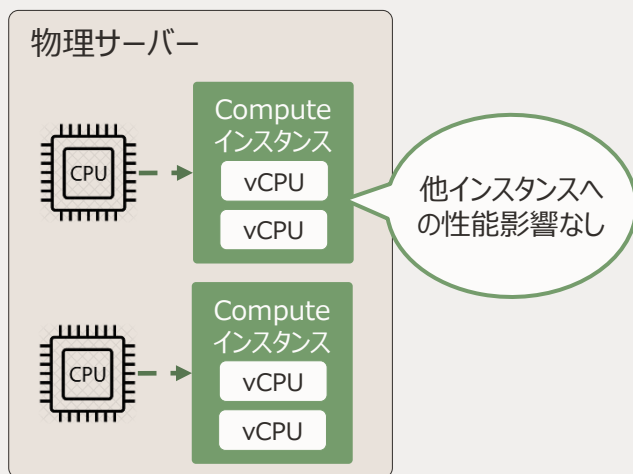
予算超過リスクなしの 課金体系

- **シンプルかつ、真のクラウドの柔軟性**を実現
- 品質に加え、**価格競争力も業界最高水準**
- 自動化機能により**運用管理コスト(人件費)も削減**

地方公共団体様の基幹システムに対応：性能

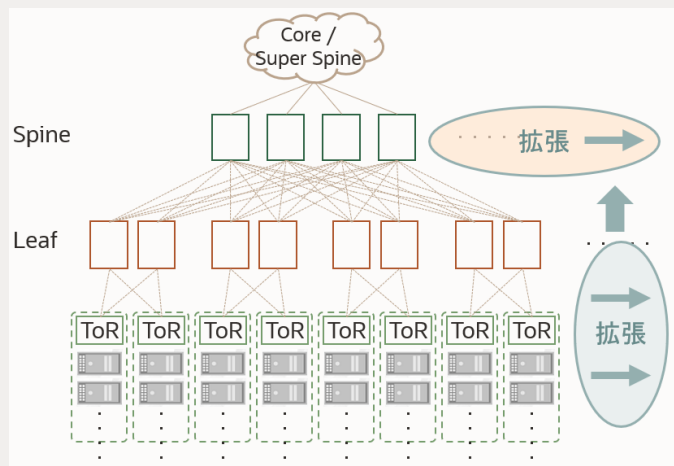
最新のクラウドアーキテクチャだけでなく、汎用マシンからストレージに至るまで高性能な物を提供しています

物理Core単位でのCPU割り当て



- Oracle Cloud は Oracle CPU (OCPU≡物理Core)で割り当て
- インスタンス間でCPUリソースの競争が発生しない

ボトルネックのないフラットなネットワーク



- スケール・アウト可能なネットワーク構成
- 通信をおこなう仮想サーバ同士が物理的に離れていても問題なし

ネットワーク帯域確保とIO性能の良いストレージの利用

インスタンス毎のスペック

インスタンス種類	OCPU	Memory (GB)	Network 帯域
Standard3 (Intel)	1~32	1~512	1 - 32 Gbps
E4 (AMD)	1~64	1~1024	1 - 40 Gbps
Optimized3 (Intel)	1~18	1~256	4 - 40 Gbps

ストレージ性能

	Lower Cost	Balanced	Higher Performance	超高性能 (UHP)
用途	コスト最適型でシーケンシャルIOのスループット重視のワークロード向け	ランダムIOを実行する様々なワークロードに最適なバランス型	大規模DBなど最高性能を必要とするワークロード向け	大規模DBなど最高性能を必要とするワークロード向け
IOPS	2 IOPS/GB (最大3,000 IOPS / volume)	60 IOPS/GB (最大25,000 IOPS / volume)	75 IOPS/GB (最大50,000 IOPS / volume)	90~225 IOPS/GB (最大300,000 IOPS/vol)
スループット	240 KB/s/GB (最大 480 MB/s/ volume)	480 KB/s/GB (最大 480 MB/s/ volume)	600 KB/s/GB (最大 680 MB/s/ volume)	720 ~ 1800 KBPS/GB (最大 2,680 MB/s/vol)

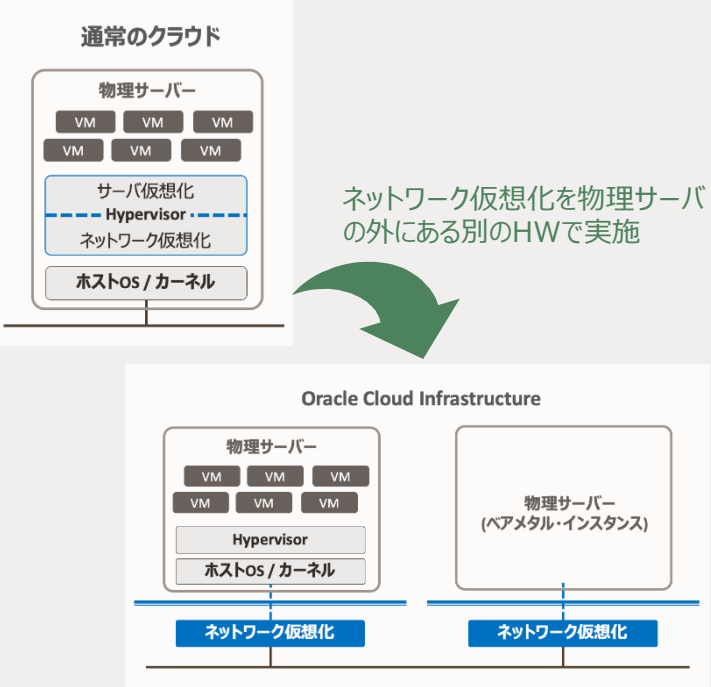
大量データを取り扱うシステムには最適

Oracle Cloud Infrastructureの強固なセキュリティ

個人番号利用事務系システムへの導入実績があります

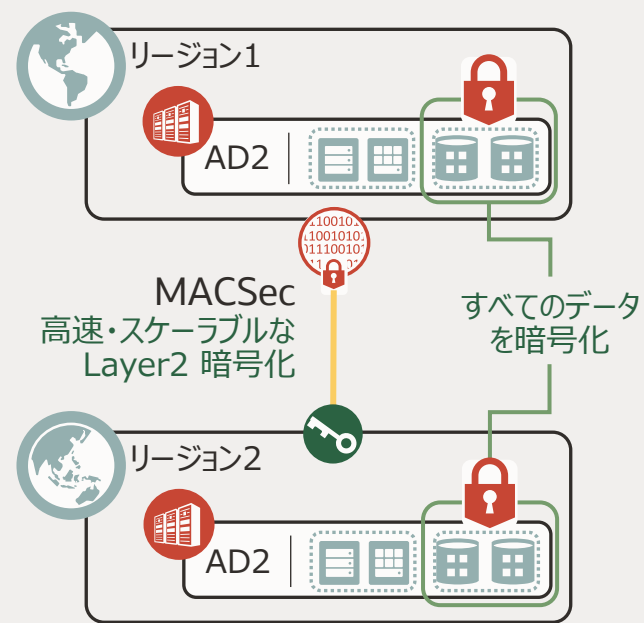
完全なテナント分離

- ✓ ネットワークの仮想化を別のHWで実施
- ✓ 分離されたネットワーク仮想化によりマルウェア感染などのセキュリティリスクを極小化



強制的なデータ暗号化

- ✓ OCIに存在するすべてのデータをOracleがフルマネージドで暗号化
- ✓ データベースファイル, ストレージ, Block Volume, Boot Volume
- ✓ すべてのネットワーク通信も暗号化

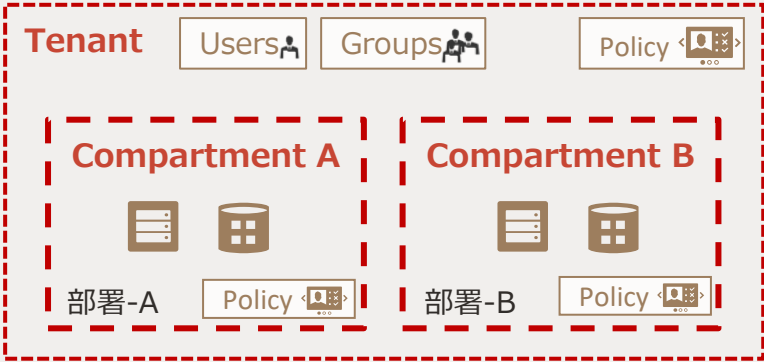


階層型権限管理

- ✓ 部署ごとの権限設定を実現
- ✓ コンパートメント間のリソースアクセスが可能な為、部署を跨いだシステム構築も容易
- ✓ コンパートメントのQuota設定により使い過ぎを抑止

「コンパートメント」モデル

部署ごとにCompartment（サブアカウント）を作成



コストパフォーマンスの評価の理由

基本料金をおさえつつ、追加コスト(予算超過リスク)もおさえた課金体系を採用しています

① コンピュートのサイジングが フレキシブル

すべてのシェイプの参照

Shape series

AMD Rome
AMD Customizable OCPU count. For general purpose workloads. ✓

Intel Skylake
Intel Fixed OCPU count. Latest generation Intel Standard shapes.

Specialty and Legacy
Earlier generation AMD and Intel Standard shapes. Always Free, Dense I/O, GPU, and HPC shapes.

You can customize the number of OCPUs that are allocated to a flexible shape. The other resources scale proportionately. [Learn more about flexible shapes.](#)

SELECT THE NUMBER OF OCPUS

1 5 64 5

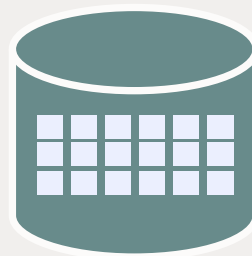
MEMORY CALCULATED BY OCPU ⓘ

16 80 1024 80

シェイプの選択 取消

CPU数とメモリ量を柔軟にカスタマイズ可能
利用するCPUライセンスのソフトウェアコストも
最適化

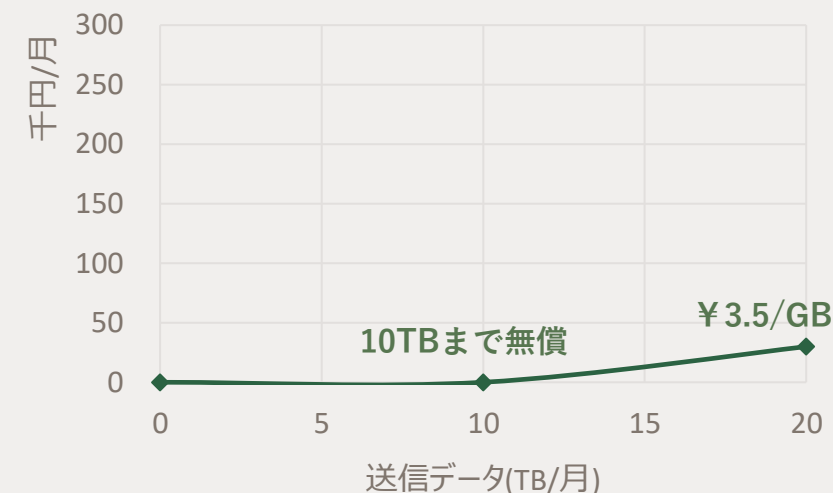
② 高性能で安価なブロック・ストレージ



標準	3.06円/GB (2 IOPS/GB)
高性能	5.1円/GB IOPS設定費用含む (60 IOPS/GB) 性能SLAあり

安価な料金で高性能ストレージが利用可能
ストレージ性能が求められるほどコストメリット増大
性能面のSLAを設定

③ 外部へのデータ転送コスト



最初の10TBまで無償
単価が安価 (3.5円/GB)
閉域網接続では課金なし (接続ポート料金のみ)

ガバメントクラウドにおける地方公共団体様のコストに対する課題と解決策



地方公共団体様

地方公共団体は予算で動いているため費用の増減は許容できない。さらに**為替変動**などの影響を受けることを非常に懸念している。



地方公共団体様

予測できない費用がパブリッククラウドにはあり、費用試算ツールでも算出できないものがある。そのような費用にどう対応するべきか。



地方公共団体様

物価高もあり過度な値上げなどが取り上げられる中で、長期利用割引やボリュームディスカウント等**費用メリット**を享受できるか。

OCIは**円建て**でのご請求となり、契約期間中の為替の変動を受けません。さらにほぼ全てのサービスの価格が固定されます。



Oracle

印刷や連携の際の外部転送料、ストレージのIOPS費用がそれに当たると考えます。それらは**無償または追加の費用が必要としない**形態となっており、試算結果に近い運用が可能となります。



Oracle

弊社では長期継続割引（リザーブドインスタンス等）の考え方はなく、クラウドに最適な**ボリュームディスカウント**を提供します。今後、より戦略的なディスカウントの実施を検討しております。



Oracle

地方公共団体市場におけるOracle Cloud Infrastructure (OCI) の拡大

住民情報の連携からDX・Smart Cityでも広がるOCIマーケット

新たな知見の創出事例



スマートシティ実現に向けた取り組みを協働で実施する協定を締結
静岡県三島市 様



行政課題を学生がCloudを利用して解決する産官学共創プロジェクト
北海道富良野市 様



魅力ある観光資源を広く発信するスマート・ツーリズムの推進
兵庫県三木市 様



市民満足度向上を目的とした除排雪システムの導入によるスマートシティ化
北海道岩見沢市 様

業務データとの連携事例



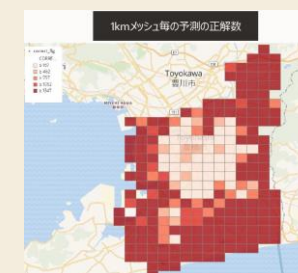
EBPMを支える高度なデータ分析環境をOCIで実現
東京都三鷹市 様



地方公共団体職員主導でコロナ禍でのワクチン接種状況を可視化し政策判断に活用
熊本県宇城市 様



火葬場の予約受付業務の効率化、および住民の利便性向上を目的にOCIでサービス提供
中空知衛生施設組合 様



需要予測モデルを組み込んだ救急出動効率化実現
公立大学法人前橋工科大学 様
(愛知県豊橋市 様)

Oracle Cloud for エンタープライズ AI

地方公共団体市場のニーズに合わせた包括的な企業・団体向けAIクラウドサービスを提供

アプリケーション

Fusion
アプリケーション

NetSuite

Fusionアナリティクス

業界アプリケーション

サードパーティ・
アプリケーション

アプリケーション
ベスト・プラクティスの提供

AIサービス

OCI生成AI

OCI GenAI
エージェント

デジタル・
アシスタント

音声

言語

画像

ドキュメント

AIサービス
企業向け大規模言語モデルの提供
カスタマイズ用基礎モデルの提供

データ・プラットフォーム

OCIデータ・サイエンス

Oracle Databaseでの
AIベクトル検索

MySQL HeatWave
ベクター・ストア

OCIデータ・ラベリング

機械学習・深層学習サービス
機械学習モデル構築環境の提供
データベース
ベクター検索機能の提供

データ

AIインフラストラクチャ

NVIDIA GPUを搭載したコンピュート
ベアメタル・インスタンスおよび仮想マシン

RDMAネットワークを使用した、
OCI Supercluster

ブロック、オブジェクト、ファイル・ストレージ、
HPCファイルシステム

AIインフラストラクチャ
対費用効果、エネルギー消費効率
の高いインフラの提供

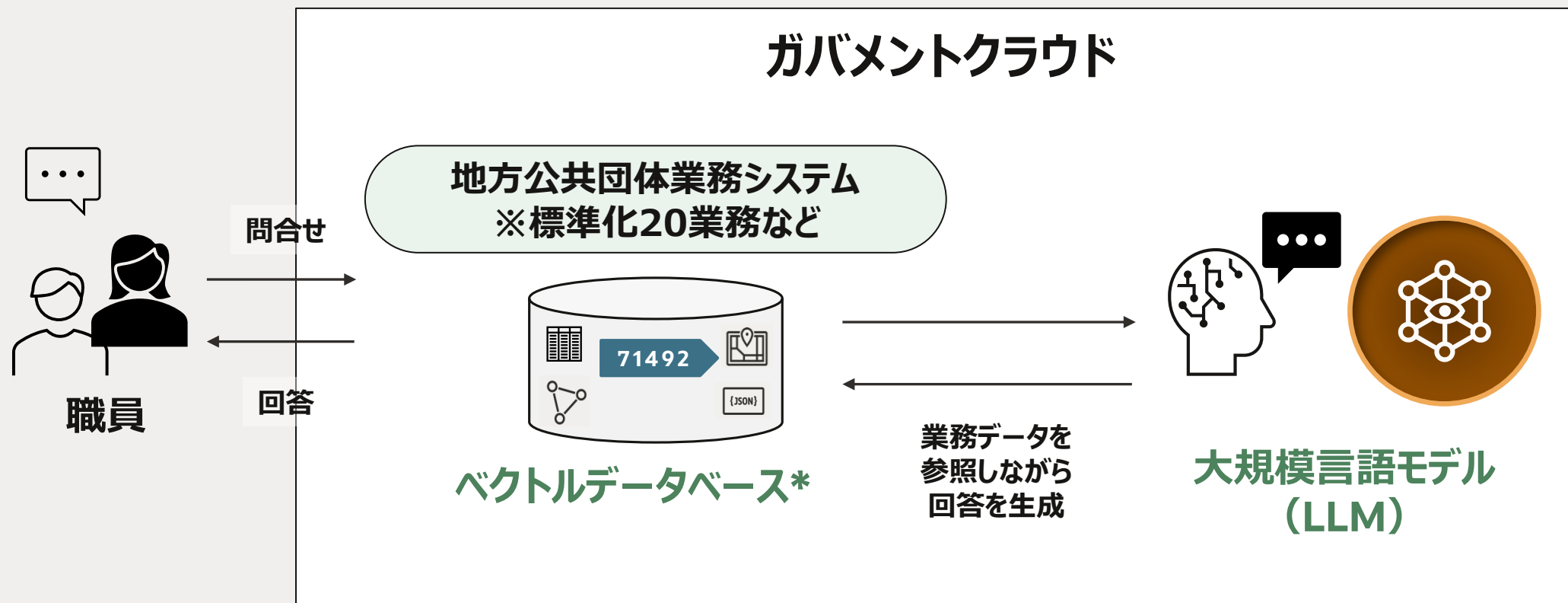
Oracle AI/データプラットフォーム

地方公共団体業務システムと組み合わせた生成AI活用イメージ

職員の問い合わせに対し、業務データに基づいた回答やレコメンドを出すことを実現

例)

- XXさんはYYY補助制度の資格要件を満たしているか？
- YYさんから受付けた相談内容について、過去の対応事例としてはどのようなものがあるか？



*ディメンション（次元）と呼ばれる数値の羅列で、データの重要な特徴を捉えるために使用されるデータの型。
大規模言語モデルをはじめ、AIにおいて良く用いられる

Oracle Cloud Infrastructure 主要情報一覧

<https://blogs.oracle.com/oracle4engineer/post/oci-information>

- OCIの主要技術情報一覧です。ご興味にあわせた情報を公開しております。

1 OCI : サービス別資料一覧

https://blogs.oracle.com/oracle4engineer/column_cloud_material

OCIの個別サービス毎の、概要資料、技術資料、チュートリアルへのリンク一覧です。

2 OCI活用資料集

<https://oracle-japan.github.io/ocidocs/>

OCIを使ってみよう! という方のための**技術ドキュメント集**。OCIのサービス別技術資料をはじめ、PPTスライドを中心とした公開ドキュメントや、セミナーで使用した資料をアップロードしています。

3 チュートリアル: OCI を使ってみよう

<https://oracle-japan.github.io/ocitutorials/>

OCIを使ってみよう! という人のための**チュートリアル集**。各項ごとに画面ショットなどを交えながらステップ・バイ・ステップで、OCIの機能についてひとつひとつ学習することができます。

4 OCIサービスアップデート

<https://blogs.oracle.com/oracle4engineer/category/o4e-oci-service-update>

毎月公開する**OCIのサービス・アップデート情報**をスライドで分かり易く説明。各サービスの詳細なアップデート情報は、各サービスのドキュメントや「OCI活用資料集」をご覧ください。

5 Oracle LiveLabs

<https://apexapps.oracle.com/pls/apex/dbpm/r/livelabs/home>

お客さまのクラウド環境ですぐに利用できる、**ハンズオン・ワークショップ**を多数掲載。画面キャプチャおよび実行コマンドを記載、実環境にて順を追って操作方法を学習することが可能です。ブラウザの翻訳機能でご利用ください。

6 Oracleアーキテクチャ・センター

<https://docs.oracle.com/ja/solutions/>

クラウド環境の検討や実装に役立つように設計された**リファレンス・アーキテクチャ**とソリューション・プレイブックのカタログを多数掲載。ダウンロード、カスタマイズ、およびデプロイできるコードまたはスクリプトも含む。解説ブログは[こちら](#)。

7 OCIお客様活用事例

<https://blogs.oracle.com/oracle4engineer/post/oci-customer-reference>

OCIを活用した**お客様の事例**のご紹介。データベースはもちろんのこと、アナリティクス、セキュリティ、システム管理、コンテンツ管理、ブロックチェーン、チャットボットなど様々なサービスのお客様事例をご紹介します。

8 OCIセミナー情報

<https://blogs.oracle.com/oracle4engineer/post/oci-seminar>

今後開催予定の**ウェビナー(含むハンズオントレーニング)**についてご案内します。

ほぼ毎週 + ハンズオンを様々なテーマで開催中!

9 Oracle Code Night

<https://oracle-code-tokyo-dev.connpass.com/>

オラクルのテクノロジーだけに限定しない、Developer (開発者) のDeveloper (開発者) によるDeveloper (開発者) のための**開発者向けコミュニティ Meetup セミナー**。

ほぼ毎週 様々なテーマで開催中!

10 OCIドキュメント

<https://docs.cloud.oracle.com/ja-jp/iaas/Content/home.htm>

各サービスの**公式マニュアル**です。



お問い合わせ窓口

OCI資格取得

見積り作成支援

ORACLE

資料提供

日本オラクル株式会社
クラウド事業統括 公共・社会基盤営業統括
デジタル・ガバメント推進部

oracle_governmentcloud_oci_jp_grp@oracle.com

OCI勉強会

その他



お気軽にお問い合わせください。

まとめ



地方公共団体様へのご支援

- ・勉強会の実施
- ・AI活用支援



ASP様との連携強化

- ・構成・検討支援
- ・移行支援



OCIの強み

- ・高性能
- ・低コスト
- ・高セキュリティ

地方公共団体様の
ガバメントクラウドへの着実な移行支援、
安心安全な「日本のためのクラウド」利用に寄与いたします

ORACLE